

令和3年度第2回 学校給食センター運営委員会 会議録

1 日時

令和4年2月21日(月) 13時00分から

2 場所

岡崎市役所 福社会館6階 大ホール

3 議題

- (1) 学校給食費の改定について
- (2) 南部学校給食センターの整備について

4 報告

- (1) 西部学校給食センター整備事業の進捗について

5 出席委員

(1) 会長

近藤 久美子 (岡崎市小中学校現職研修委員会給食部会長・常磐小学校長)

(2) 出席委員

中村 公治 (岡崎市小中学校現職研修委員会給食部会長・秦梨小学校長)

金田 雅代 (女子栄養大学名誉教授)

瀬尾 智子 (岡崎市医師会理事)

織田 盛久 (岡崎歯科医師会副会長)

守谷 みのり (岡崎市学校薬剤師会長)

大原 加奈子 (岡崎市PTA連絡協議会書記)

丸谷 恵子 (公募)

(3) 欠席委員

服部 悟 (保健所長)

早川 知宏 (岡崎市PTA連絡協議会会計)

時原 弥生 (公募)

(4) 傍聴者

なし

6 説明のために出席した事務局職員の職氏名

教育部長：河合剛志、教育政策課長：宮本佳久、教育政策課副課長：田中典子

給食施策係長：尾崎諭、同主査：柴田裕介、同主事：瀬川翼、学校給食センター所長代理：川合弘晃、栄養教諭：大矢美代子、梅村綾子、酒井恭子、榊原由美子
岡崎市学校給食協会理事長：本多克裕

7 議事の要旨

議題1 学校給食費の改定について

(事務局) 学校給食費の改定に係る経緯、事務局の方針を説明した。

(会長) 何か意見はありますか。

(委員) 前回の改定からこの給食費で給食を提供してきたことに驚いている。給食の食材費は学校給食法により保護者が負担することになっている。

通常は消費増税などの機会に増額する、それをせずに栄養教諭が頑張っ
て献立を作っている。

1食の給食費として示されている倍の金額を市が光熱水費、人件費や設備関係の費用として負担していることはしっかりと周知した方が
良い。

定期的に給食費を見直す必要があるができていないため、岡崎市の献立を見るとわかるが、デザートが選べない、果物が少ないなど子どもたちの楽しみがないものになってしまっている。栄養価を最低限満たすことは、肉の部位等を調整すれば給食費は調整できるが、給食は栄養価を満たせばいいものではないか。

給食費未納については、支払いが難しい世帯は就学援助制度などがあるが払える世帯と就学援助の世帯の間にある世帯が問題となる。給食費については、支払いが難しい世帯に対して全く支援がないわけではないことを理解いただきたい。

(会長) 給食費に関する説明や、給食費の支払いができない世帯に対しては支援があるなどのご指摘がありました。この問題やその他何でも結構ですが何かご意見はございますか。

(委員) 文科省の調査によると給食費の全国平均は小学校 250 円、中学校 290 円である。岡崎市の現行給食費と比較すると中学校が特に低くなっている。この状況では児童生徒に給食を楽しませるような献立を作ることができない。より良いものを提供できるように値上げが必要ではないか。

子育て人口の増加のため給食費の無償化等を行っているところもあるが、無償化してしまうと値上げがしにくくなるため、やめた方がよい。

事務局は近隣自治体の給食費の動向を気にしすぎではないか。

(事務局) (近隣自治体の給食費の動向について) 気にしている面はあります。

(委員) それはやめた方がよいと思います。事務局や栄養教諭はよくやっているが、小学校から2割から3割をプラスしたのが中学校の給食になるため、250円と300円くらいがいいのではないか。

(委員) 給食センターがコロナ対応や栄養価・味付けをよく考えているため給食には満足しています。

給食費の値上げには反対です。給食費の4月無償化は市がこどもの成長を支えていく表れだと考えており、それにも関わらず4月無償化を継続したまま給食費の値上げをすることはいかななものかと思う。財政難かもしれないが教育委員会の努力で予算を確保し、公費負担を増額し、給食費の据え置きを行い、自慢できる岡崎市として子どもたちを給食の面でも支えているといえるようになってほしい。

(会長) 無償化についてと、公費負担を増やしてほしいとの意見でした。

(委員) 無償化を継続しながら値上げをするのは趣旨が矛盾していないか。

(事務局) 4月無償化は教育費用の負担が多い新年度当初の保護者の負担軽減のために行っている。4月の無償化と給食費の値上げは目的や意味合いが異なると認識している。

(委員) 4月無償化と給食費の値上げについて市の姿勢やスタンスに疑問がある。保護者からは無償化をやめてその分を公費負担分に充てることや、公費負担を増やすことができないかとの意見があると思います。財政的に公費負担ができないようであれば値上げもしかたないと思うが、その際には改めて4月の無償化を実施するか検討すべき。現在の無償化は前市長が決めたことであり、市長が変わった今では政策の変更があるのは仕方がない。保護者に財政状況なども説明して納得してもらう必要がある。

(委員) 平成 21 年度から変わっていない給食費の値上げは仕方ないと思います。
また、給食費の無償化はいつから実施しているのでしょうか。

(事務局) 平成 28 年 4 月から実施しています。

(会長) その他にご意見やご質問がないようですので、議題 1 はこれまでとし、
議題 2 に入ります。

議題 2 南部学校給食センターの整備について

(事務局) 南部学校給食センターについて説明し、今後の整備方針を説明した。

(会長) 南部給食センターの整備については、西部学校給食センターの整備と
基本的に路線は変わらない形で進んでいると思います。
何か意見はありますか。

(委員) アレルギーの対応は現在どう行い、南部学校給食センターができた際
にはどうなるのか。

(事務局) 現在は東部・北部学校給食センターで卵・乳除去食を実施している。
新西部南部給食センターでは品目の拡大を検討している。拡大した品
目の除去食は新西南部給食センターで調理し、東部・北部給食センタ
ー管轄校に持っていくことも検討している。

報告 西部学校給食センター整備事業の進捗について

(事務局) 西部学校給食センター整備事業の進捗状況について説明した。

(会長) ご意見、ご質問はないようですので、以上で本日の議事はすべて終了
しました。

8 連絡事項

(事務局) 事務局から次回会議について連絡をさせていただきます。
次回会議は 5 月を予定し、詳細な日程は後日連絡する旨を連絡した。